



2年ぶりに

『子ども議会』が開催されました。

会（8月5日）  
しました。



## 6月定例会 Contents

第2回定例会審議結果	2
議会改革検討特別委員会報告	3
委員会報告	4~9
13人が市政を問う!	10~17
令和2年度政務活動費	18

### トピックス

子ども議会が開催	19
地元高校生との議会だよりに関する意見交換会を開催	20

# 菊池

題字／菊池女子高等学校2年 小川彩花 さん

## 議会だより

この定例会では、令和3年度菊池市一般会計補正予算をはじめ、条例改正など31議案が提案されたほか、請願1件、陳情4件、議員提出議案1件も慎重に審議し、懲罰動議1件は特別委員会を設置し継続審査となりました。また、報告が16件ありました。

審議の結果、請願第2号、陳情第2号、議員提出議案第2号を除き、原案のとおり可決・承認しました。請願第2号・陳情第2号は不採択、議員提出議案第2号は否決となりました。

開催日：6月11日（金）～7月2日（金）

主なものは以下のとおりです。

## 令和3年第2回定例会における主な付議事件一覧及び審議結果表

※ 賛否の分かれた議案のみを掲載しています。

第2回定例会	議案番号	議案名	結果
	議案第51号	菊池市営住宅条例等の一部を改正する条例の制定について (P5に経済建設常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
	議案第52号	令和3年度菊池市一般会計補正予算(第4号) (P6に予算決算常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
	請願第2号	新型コロナ禍によるコメ危機の改善を求める請願 (コロナ禍で生まれた市場に滞留する米の在庫に関して、政府関係機関に意見書を提出することを求めるもの)	不採択
	陳情第2号	補聴器購入に公的補助を求める陳情書 (P5に福祉厚生常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	不採択
議員提出議案第2号	菊池市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について (菊池市議会議員の定数を現行の20人から16人に改めるもの)	原案否決	

## 賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 除は除斥 /は議長職時

※ 下記以外の議案は、全会一致で可決しました。

議案	結果	議席番号 表決数 賛成 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
			田中教之	福島英徳	緒方哲郎	後藤英夫	平直樹	東奈津子	坂本道博	水上隆光	猿渡美智子	松岡譲	荒木崇之	柁原賢一	工藤圭一郎	城典臣	大賀慶一	水上彰澄	二ノ文伸元	泉栄一朗	木下雄二	山瀬義也
			議案第51号	可決	18対1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○
議案第52号	可決	15対4	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	/	○	●	○	●	○
請願第2号	不採択	2対17	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	/	●	●	●	●	●
陳情第2号	不採択	2対17	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	/	●	●	●	●	●
議員提出議案第2号	否決	4対15	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	/	●	○	●	○	●

※ 除斥：議案と一定の利害関係を持つ議員は、当該議案の審議・採決に参加することができない。



# 議会改革検討特別委員会報告

この特別委員会は「地方分権が進展する中、二元代表制のもと、地方議会の果たす役割は重要性を増している。議会活動の充実・強化を図るとともに、情報の公開、透明性の向上を図ることが一層求められている。菊池市議会は、より一層、市民の負託に応えるため、また市民生活の向上と民主政治の発展に寄与するため」委員10名で構成する特別委員会として令和元年9月27日に設置し、これまで16回にわたり委員会を開催しました。

すべての項目について審査が終了しましたので、各項目における審査の内容と結果について報告します。

委員長／水上 彰澄 副委員長／泉田 栄一郎

委員／田中 教之 緒方 哲郎 後藤 英夫 東 奈津子 坂本 道博 猿渡 美智子 荒木 崇之 二ノ文 伸元

現行継続

## ■費用弁償は、継続

継続：4名、廃止：3名、見直し：2名

実施済

## ■委員会研修は、隔年（2年に1回の実施）

継続（毎年）：4名、見直し（隔年）：5名

実施済

## ■政務活動費

交付額は、現行のまま年額24万円

現状維持7名、増額2名

ホームページで公開する

公開：8名、非公開：1名

交付時期は、年度初めに概算交付し精算

年度末に確定交付：3名、年度初に概算交付：6名

実施済

## ■議会だよりを含めた

広報活動の充実を図るため、議会広報特別委員会を4名から6名体制にする。

令和2年6月より、実施しています。

実施済

## ■ペーパーレス化

新型コロナウイルス感染症対策として、令和2年7月の月例会から、タブレットを導入しました。

今後は、規程等を整備しながら、議案等についても期限を決めて段階的にペーパーレス化を進めて行く方向で、あらためて確認しています。

実施済

## ■予算決算常任委員会

申し合わせ事項の改正について、令和2年3月定例会で決定し、令和2年6月より実施しています。

実施済

## ■議会基本条例

全体的に条文の見直しを行いました。

主なものは、第12条の反問権について、その手順をより分かりやすくするために、条文の整理を行っています。

現状維持

## ■議会から監査委員の選出は、現状維持

現状維持：7名、廃止：2名

現状維持

## ■議員定数は、現状維持の20名

現状維持：6名、削減：3名

現状維持か削減かで意見が分かれましたが、これまで以上に各議員が市民の声を聴きながら、政策提言や一般質問に生かしていくといった議員の質的な改革をしなければいけないという目標については、意見が一致しました。

# 委員会報告

## 総務文教常任委員会

委員長／平直樹 副委員長／緒方哲郎  
委員／福島英徳 猿渡美智子 柘原賢一  
水上彰澄 木下雄二

### 可決 菊池市公共施設等総合管理 基金条例の制定について

**内容** 菊池市の公共施設等の計画的な維持補修、改修及び更新を推進するための財源に充てることを目的とし、条例を制定するもの。

**質問** 土地開発基金から10億円を繰り入れた基金となっているが、その積算根拠は。

**答弁** 公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画では、将来の改修等にかかる経費を今後40年間で約700億円、年平均で約17億5千万円と試算した。これを基準値として今回の積立額を計算しており、今後、公共施設等総合管理計画を推進するにあたり予想される経費に対する一般財源相当分を計上した。

**意見** 主旨はいいことだと思うが、各施設は地域のいろいろな目的をもったものである中で、地域の人たちの意見を聞いて、地域の活性化に結び付いているのか確認しながらやってほしい。

### 可決 菊池市土地開発基金条例の一部 を改正する条例の制定について

**内容** 土地開発基金の運用額を設定し、また、土地開発基金の一部を処分することを可能にするため、条例改正を行うもの。

**質問** 基金残高約20億円が多すぎるので3億円にすることだが、その根拠は。

**答弁** 運用額を条例化している県内の他市を参考に3億円と設定した。また、合併後3億円を超える貸し付けは、土地開発公社への貸し付けのみであり、先行取得における事例はない。

第4次行政改革大綱において土地開発公社が早期解散を進めており、今後、高額の土地購入事例が発生しないとの想定である。限府中央線で1億円程度の利用の予定があることを勘案しても、3億円あれば適正な運用ができると考えている。

### 可決 きくちの泉子ども文庫基金 条例の制定について

**内容** 菊池市の子どもたちの読書活動推進のために役立ててほしいとの主旨で、寄付者よりいただいた1千万円を基金として積み立てるもので、この基金に賛同いただける方々

の寄付を広く募りながら、子どもたちの成長の糧となるような事業を継続して、推進していきたいと考え、条例制定を行うもの。

**質問** 基本的に本を購入するための基金として運用するのかが。

**答弁** 本を購入するにあたっては、子どもたちに選書に携わってもらい、選んだ本を購入していくことや、令和元年度から子どもの発達段階に応じた読書活動の推進ということで図書館が学校の場に出ていき、読書の楽しみを伝える事業を行っており、その際の大学の先生などをお呼びするときの指導料にも活用していきたい。



図書館が出前授業で行った「読書回転寿司」  
(令和元年度／隈府小学校)



## 福祉厚生常任委員会

委員長／坂本道博 副委員長／田中教之  
委員／東奈津子 水上隆光 荒木崇之

城典臣

### 不採択 補聴器購入に 公的補助を求める陳情書

**内容** 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書の国への提出をお願いするもの。

**質問** 加齢性の難聴と認知症の関係をどのように認識しているか。

**答弁** 加齢性の難聴は、うつと認知症の原因にもなるという調査結果もあるが、認知症はいろいろな要因が絡み合って起きるということで、一因子として捉えている。

**意見** 陳情の中で欧米との比較があるが、欧米と日本は税負担比率が違うので、同列で扱うのは難しい。

また、国は補聴器を非課税にしており、ある意味公的補助を示していると考ええる。さらに、行政は受益者負担の原則があり、それが公平であると考ええる。

**意見** 他自治体の状況を見ながら、上限を1万円とか2万円とかに決めて、将来的には行うべきであるが、今回は採択を見送ったほうがいいと思う。

**意見** 陳情書にもあるように、難聴に早く対応することは、認知症やうつ病などへの進行を予防するという意味で効果があり、ひいては医療費を抑えることにもつながる。

国は、難聴を認知症の危険因子のひとつとしており、とじこもりの身体的要因のひとつに聴力の低下をあげ、対策を行っている。このような状況から、採択すべきだと考える。



## 経済建設常任委員会

委員長／後藤英夫 副委員長／泉田栄一朗  
委員／松岡讓 工藤圭一郎 ニノ文伸元  
山瀬義也

### 可決 菊池市営住宅条例等の一部を 改正する条例の制定について

**内容** 市営住宅施設等の管理を指定管理者に行わせるにあたり、条例改正を行うもの。

**質問** 職員数6名が1名に減ることで人件費が浮いてくるが、市全体の人件費が浮く訳ではなく、委託経費は増えていくと考えられるが、メリットは何か。

**答弁** メリットは、経費の削減であり、プロポーザル入札を行うことにより、業者独自のノウハウを使った多様なサービスを受けられるほか、6名の職員を1名に減らすことで5名の職員を他の業務に回すことが可能となる。

**質問** 現在、市営住宅では敷金を取っているのか。また、敷金は、民間では保証金に変わっていつているが、指定管理とした場合、どうなるのか。

**答弁** 敷金は、支払っていただいている。また、指定管理となっても今と変わらない。

**意見** 行政改革のひとつと考える。経費削減の効果が出るのか少し疑問に感じる部分はあるが、保育園や老人ホームの民営化において、民間の力によりサービスが向上することは実証済みである。

**意見** 地元で活躍している方々がたくさんいるので、指定管理に参入できるように考えてほしい。

予算決算常任委員会  
(分科会を含む主な審議内容)

委員長／松岡 讓 副委員長／城典臣  
分科会長／(総務文教) 平直樹  
(福祉厚生) 坂本 道博  
(経済建設) 後藤 英夫

委員／議長を除く14名

**可決**

令和3年度一般会計補正予算

人事管理費 480万7千円

**内容** 報酬373万4千円のうち、事務補助員報酬は、旭志支所の会計年度任用職員1人の報酬103万4千円及び、参与1人の報酬270万円で、その他、期末手当14万4千円は会計年度任用職員1人分、社会保険料83万9千円は参与を含めた2人分を計上するもの。

**質問** 参与の必要性と業務内容は。

**答弁** 参与の職務は、規則で制定している。主な所掌事務は、市の行政全般に関する調査、研究及び総合調整に関すること。適正な行政運営に資するため、市長に助言すること。その他、市長が特に命令した事項の処理を行うことと規定している。

現在、自治体を取り巻く環境は非常に厳し

く、そのような中、行政に精通した識見者を参与に置いてさまざまな角度から政策横断的に調査研究・助言をするというところで活用してきている。

**議員問討議** 市の財政はひっ迫しており、今後は市民に大きな痛みを生じる状況が出てくる。副市長という補佐役がいる中で、参与が必要なのか。確認したところ、非常勤であれば無報酬でも良いということなので、今後はいろんなアドバイスをいただき助けていただくほうが市民の理解が得られると思う。

**議員問討議** 参与を置く理由として、市長、副市長が行政に不慣れで、どうしてもアドバイスが必要ということであれば、ある期間が必要だったかもしれない。ただ、今現在、市長も副市長もずいぶんやられている中で、本当に参与職が高額な報酬を出してまで必要か疑問である。非常勤で無報酬でも良いということであれば、例えば固定の報酬ではなくて出てこれたときに、費用弁償でアドバイスをいただくことでもいいのではと感じる。県内でも参与がいる自治体はないと聞いているので、疑問がある。

**議員問討議** 執行部の答弁の中で、参与は豊かな行政経験と人脈を生かすという話があった。県内14市の市長の経歴を調べたところ、菊池市以外の市長は、県議か市議か職員か大臣の秘書官という行政にかかわる経験を持つ

ている方であった。一方、江頭市長は行政経験なし、行政上の人脈なしでスタートされており、自分の足りないところを人材登用によって補い、安定した行政運営をするということを考えれば、一定の合理性があると考ええる。

**内容** 令和4年度において、市内小中学校の電子黒板の老朽化等に伴いリースにて更新整備を予定していたものを前倒して、備品購入するもの。



プロジェクター型



ディスプレイ型

**質問** 令和4年度予定のものを前倒しすることのことが、その理由は。

**答弁** 元々は、令和4年度からの機種更新で再度リースを予定していたが、リースであれば後年度の負担が増えるため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、購入することにより単年度で終わらせるものである。



**(児童福祉総務費)相談事業 7万円**

**内容** 会計年度任用職員である相談員の通勤手当を増額するもの。

**質問** コロナ禍において、女性の相談は増加しているか。

**答弁** 相談件数は、令和元年度157件、令和2年度280件と増加している。相談内容は、コロナの影響により夫が自宅にいる時間が多くなったことや、仕事がなくなって生活が苦しくなったことにより、DV被害を受けやすい環境になっていいると考えられ、増えているのではないかと感じている。

**新型コロナウイルス感染症対策事業 5593万6千円**

**内容** 市職員手当、コールセンター運営等の委託料等を増額するもの。



市のコールセンターを視察する  
福祉厚生分科会委員

**質問** ワクチン接種の予約状況について、60歳から64歳の基礎疾患がある方の申し込み状況はどうなっているか。

**答弁** 基礎疾患がある方を事前予約ということで受け付けている。現在300人程が予約されている。

**意見** ワクチンのキャンセルがあった場合の優先順位が、1番目が菊池市在住で65歳以上の接種券をお持ちの方、2番目が医療従事者、次が接種会場の従事者、その次が高齢者や障がい者と業務上接する機会の多い方、その次が保育士・放課後児童クラブの指導員及び教職員となっている。1番目、2番目はすでに優先されているので、子どもと接する機会の多い保育士・放課後児童クラブ等の指導員をもっと上位にしてほしい。

**創業支援事業 350万円**

**内容** これまで実施してきた「創業セミナー」を「きくち起業塾」として内容を拡充し、複数回にわたり資金運用や販路拡大等のスキルやノウハウを実践的に習得するためのもの。

**質問** 企業塾の具体的な内容は。

**答弁** これまで菊池市商工会と連携して実施してきた、起業セミナーや個別相談会をグ

リードアップし、起業を考えている人たちにビジネスプランやマーケティングについて、講話や実践を交え、経営者として育成するものであり、今年度は6回の講座を予定している。

**花房坂周辺公園整備事業 2189万7千円**

**内容** 周囲のご協力もあって、今年度に入って地権者から用地取得の同意を得ることが出来たため、契約を結ぶ必要があり、菊池市土地開発基金を活用し、用地の先行取得を行った。このため、今回、補正予算を計上し、基金への戻し入れを行うもの。

**質問** 用地の購入面積はどれくらいか。

**答弁** トータルの面積は、2984㎡である。



花房坂周辺公園整備に関する現地視察を行う経済建設分科会委員

## 熊本地震からの復旧 ・復興特別委員会

委員長／山瀬 義也 副委員長／福島 英徳  
委員／議長を除く17名

これまで16回にわたり委員会を  
開催しました。

平成28年4月14日及び16日に発生した熊本地震は、わずか28時間の間に最大震度7が2回、震度6の地震が5回、余震の累計は4千回超となる観測史上に残る大災害でした。



議会としては、一日も早い復旧・復興を行わなければならないことから、本委員会を設置しました。

調査にあたっては、

- ① 災害状況の把握、
  - ② 国や県及び国会議員等への要望活動、
  - ③ 地震においての本市の課題及びその検証、
  - ④ その他必要な支援活動
- などについて、取り組むこととし活動しました。

### 支援事業の進捗について

【すべて完了している事業】

- ・ 損壊家屋等解体撤去事業1313件
- ・ 共同墓地等復旧支援事業27件
- ・ 被災住宅応急修理事業は3588件
- ・ 被災農業者向け経営体育成支援事業430件（事業費総額34億218万7081円のうち、市補助金をはじめとする国県補助金の総額は25億2160万1000円となり、被災者の負担額は8億8058万6981円）

【一部継続している事業】

- ・ 地域コミュニティ施設等  
再建支援事業149件、  
1億3907万3千円
- ・ 被災住宅復旧支援事業  
39件



### 委員長報告（抜粋）

震災から5年が経過し、現在実施中の事業も一部ございますが、被災された方々が互いに助け合いながら、数多くの困難を乗り越え、復旧と復興に向けた努力を続けてこられました。また、そのことを支援するため、市内の人々が、それぞれの立場において、様々な形で力を尽くしていただきました。その結果、復旧・復興は着実に進んだものと考えます。

本委員会では、市内における調査活動や市民の意見聴取等をはじめ、執行部からの復興の進捗状況報告等を通じ、本市における地震からの復旧・復興に係るさまざまな課題について、把握に努めるとともに、これらを取りまとめ、現状の課題を解消に資するべく、国や関係機関等への働きかけを重点的に実施してまいりました。

今まで尽力されてきた多くの関係者をはじめ本市の一日も早い復旧・復興のために、昼夜を問わずご尽力いただきました市執行部に對し、心からの感謝と敬意を表するとともに、市民が安心して元の生活ができますよう、引き続きご支援をお願い申し上げます。



## 総務文教常任委員会 (所管事務調査報告)

総務常任委員会では、1. コロナ禍における避難所運営について、2. 入札制度について、令和2年10月12日から令和3年5月12日まで6回の調査を実施し、提言書としてとりまとめました。

### 1. コロナ禍における避難所運営について

- ①本市指定の避難所等は52か所であり、平常時の収容人員は9280名であるが、コロナ禍の場合、国県からの指示は1/3程度になっていることを市民に情報共有してもらえらるような施策を進めること
- ②コロナ禍における避難所運営という視点に立ち、避難所・避難場所の確保に留意し、慎重に検討すること
- ③人数制限を行っている場合、交通弱者の市民が最寄りの避難所に入れない場合を考慮、配慮ある対策を行うこと
- ④自主避難時、避難所の収容状況をリアルタイムで市民に伝える手立てをすること
- ⑤緊急事態になった場合、人数制限を解除することも考えられるので、その基準をつくること

### 2. 入札制度について

- ①菊池市競争入札参加資格審査に係る市内業者及び準市内業者の認定基準を作成すること
- ②認定基準において市内業者と準市内業者を分けること
- ③責任者又は常駐者となるものの勤務内容を明確にすること
- ④実態調査についても原則として登録業者に対し予告せずに、調査員が現場を確認、聴取り調査等を行い、必要がある場合には関係書類の提示又は提出を求め、現状等について写真撮影その他の方法により記録の保存を行うものとするといった内容を盛り込むこと
- ⑤右記内容や中小企業振興基本条例の運用面でのチェックを定期的に行い、その結果報告を議会に書面で報告すること

## 福祉厚生常任委員会

### (新型コロナウイルス感染症対策を 担当する職員の健康管理に関する提言)

新型コロナウイルス感染症の終わりが見えない中、新型コロナウイルス感染症対策やワクチン接種を担当する職員の残業時間の増加や休日出勤により、心身の健康が脅かされている状況にある。

本年度の経験やノウハウ等を活かし一丸と

なって、新型コロナウイルス感染症と戦う必要がある。そのことを踏まえ左記の件について、福祉厚生常任委員会として、市長に提言を行いました。

- ①担当職員の業務負担の平準化と他部署からの応援体制の確立
- ②残業時間の削減と休暇取得など健康管理についての徹底
- ③来年度以降も継続が予想されるワクチン接種業務を見据えた専門課・室の設置



市長に提言書を提出し、意見交換される坂本委員長・田中副委員長

## 懲罰特別委員会

令和3年6月29日に開かれた全員協議会の中で、山瀬義也議員が行った発言には、何ら事実根拠が無く、市民の納税意識の低下と徴税業務の根幹を揺るがしかねない内容で、いずれも地方自治法第132条、及び菊池市議会会議規則第151条に違反するものとして、懲罰動議が提出され、懲罰特別委員会が設置されました。

# 13人が市政を問う

## 一般質問

質問者	質問事項	P
①城 典臣	1. 災害対策について 2. 働き方改革について 3. 小中学校の新型コロナウイルス感染対策について	11
②後藤 英夫	1. 国道325号の4車線化を見据えた本市の街づくりについて 2. 竹木等の整備について	11
③泉田栄一郎	1. 市のG I G Aスクール構想について 2. S D G s 未来都市について	12
④平 直樹	1. 菊池市役所のハラスメント対策について 2. 菊池市身体障害者福祉協議会と菊池市の役割について	12
⑤水上 隆光	1. 市道について 2. 施政方針について	13
⑥緒方 哲郎	1. 花房坂周辺公園整備について 2. 中山間地域の振興について 3. 小中学校における保護者負担の諸経費の支払い方法について	13
⑦田中 教之	1. 子どもの事故予防について 2. 条例の定期的な評価や見直しについて	14
⑧猿渡美智子	1. 菊池市奨学金について 2. 菊池市の農業施策について	14

質問者	質問事項	P
⑨東 奈津子	1. 生理の貧困について 2. コロナ禍における学校生活について 3. 防災行政無線戸別受信機について	15
⑩福島 英徳	1. 七城町振興公社(七城温泉ドーム)の現状について 2. 有害鳥獣対策について	15
⑪荒木 崇之	1. 菊池市第三セクター(各物産館)の運営について 2. 参与の設置規則について	16
⑫二ノ文伸元	1. 教育環境について 2. 危険箇所と防災について	16
⑬木下 雄二	1. 道路整備について 2. 学童保育の現状と拡充について 3. 市役所庁舎庭園水車テラスについて 4. 防犯灯、街路灯のL E D化の現状と今後の対策について 5. 太陽光発電設備について 6. 菊池市公共施設等総合管理計画について	17

一般質問では、新型コロナウイルス感染症対策として、概ね30分を目途に議場内の換気を行いました。

### 議会をインターネットで!

傍聴においでいただけない場合でも、いつでもインターネットで本会議の録画映像をご覧いただけます。菊池市のホームページより菊池市議会をクリックし、議会中継をクリックしていただくと会議録画映像を見ることができます。

使い方の説明も掲載していますのでご参照ください。

議会事務局 / TEL 25-2325

菊池市議会 議会映像 [検索](#)



### 議会傍聴をお待ちしています!

定例会は、原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。

日程や一般質問者等の詳細は、議会事務局にお尋ねください。また、3階の議場の傍聴席はバリアフリー対応となっておりますので、本庁1階のエレベーターで3階までお越しく下さい。皆様のお越しをお待ちしております。なお、各支所でも生中継でご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、入場に制限がある場合があります。

9月定例会は  
8月25日(水)に  
開会しました。





### 災害時の避難誘導と

### 避難場所の確保状況について



業務の効率化を図ってはどうか。最低の人数で業務時間を短縮できるシステムなので、職員の負担軽減、健康管理にもつながると思うがどうか

質問 避難指示が出された場合、一律に避難させるのではなく、その場に留まる方が良い地域もあり、こうした地域には、食糧の備蓄等を考えた方が良いと思うがどうか

回答 備蓄品は、数に限りがあり、自主避難所である各区の公民館への備蓄品の保管は想定していないため、いざというときに備え、日頃から各家庭において、備蓄品をストックしておいていただきたい。

### 働き方改革について

質問 RPA導入で、

質問 トイレの水道の自動水栓化を急ぐべきと考える。また、体育館や

### 小中学校の感染対策について

回答 RPA等のICT技術を導入することで、例えば電子申請をはじめ、市民の利便性の向上、また質の高い行政サービスにつながると捉えている。  
また、業務の効率化によって、職員負担の軽減にもつながり、チェック体制の強化、ひいては事務処理ミスの防止にもつながっていくと考えている。

児童育成クラブにも必要と思うがどうか

回答 各学校、及び学校体育館のトイレの手洗い場にある蛇口の自動水栓化は、今回の補正予算等で、市内の全ての小中学校の屋内トイレに進めていくところである。

また、放課後児童クラブについても、感染症防止の観点から学校と同様に、トイレの手洗い場の自動水栓化が望ましいと考えている。

しかし、放課後児童クラブは、学校と違い、運営主体が一律ではなく、また、施設の所有者も本市のほかに、保育所を運営されている社会福祉法人や、個人が運営されているクラブがあるなど様々であることから、現在の状況を確認しながら検討したい。



### 国道325号線の4車線化を

### 見据えた本市の街づくりについて



が必要だと思うが本市の考えは

回答 地域情勢の変化や状況に応じて、対応を図りたいと考えている。

質問 国道325号線の4車線化により、4車線道路が大琳寺交差点まで来る予定だが、本市の10年、20年先を見据えた活気ある魅力的な街づくりのため、道路計画等も含めた今後の考えは

回答 国道325号線の4車線化は、本市のまちづくりにつながる重要な案件であり、各種団体等のご意見を伺いながら、魅力のあるまちづくりに向けて総合的に検討を進めなければならぬと考えている。



大琳寺交差点付近

### 沿道に覆いかぶさる竹木等の管理について

質問 市道に隣接する土地や道路際から通行障害部等へ張り出して植生する竹木の枝等が見られるが、現状と課題・取組は。

また、本市の美しい里山の風景を守るために本市の放置竹林対策が必要だが、現状と課題は

回答 道路上に張り出

した竹木等は、区長さんや市民の方々から剪定の依頼があつており、毎年依頼数が増えてきている。個人の竹木等は、個人の財産であり、市では剪定できないため、竹木等の地権者を調査し、剪定依頼とともに竹木等が原因で事故等が発生した場合に、所有者の賠償責任が問われることも併せて通知しているが、所有者から剪定いだけないケースが多いのが現状である。令和2年度では、25路線58名へ通知している。また、里山の荒廃は、経済成長とともに産業や生活の急変、人口流出や過疎化・高齢化など様々な要因によって、全国的に増加している。荒廃した竹林の課題は、周囲の森林や農地などに竹が進出し、有害鳥獣の潜む場となる等の問題がある。熊本県森林・山村多面的機能発揮対策事業等の補助事業は、森林管理や山村地域の活性化、荒廃等の解消につながっており、今後は、事業の促進のために、事業の内容の周知や活用を、市民や各種団体の方々に呼びかけていきたいと考えている。

# 市のGIGAスクール構想について



**質問** 未来社会を生きる子ども達には、ICTによる先端技術の活用が求められ、「一人一台タブレット」を整備し、公正な学びを持続的に実現していくと、文部科学省が推進している。本市の現状と活用方法。また、突然の休校等に対応できる環境について問う

**答弁** 各小中学校の校内LAN等のハード整備は、令和3年1月までに工事を終え、1人1台端末、及び授業支援ソフト、学習支援ドリルは、令和2年12月から運用を始め、現在、活用している。これらの1人1台端末や電子黒板等のICT機

器、支援ソフトをさらに有効に活用するため、支援員3名を配置し、各校での活用や保守などを行っている。

また、学校休業時には、学校と家庭をオンラインで結び、双方向による学習支援や授業等での活用も進めている。

**質問** 中断している姉妹都市や友好都市とICTを活用しての交流(合唱祭、研究発表、意見交流等)する考えがあるか問う

**答弁** ICT機器の整備は、全国的に行っているものであり、本市と交流先双方の環境を有効に活用することで、訪問による交流が中止となった場合でも、オンラインでつなぎ、双方向による合同授業、あるいは交流会等が実施可能である。また、実際、計画をしている学校もある。

内閣府から本市は「SDGs未来都市」に選定された

**質問** SDGsの普及啓発、経済面・社会面・環境面での取り組みについて具体的にどのような計画があるか問う

**答弁** SDGsの普及啓発のため、市民ワークショップの開催、広報紙やホームページ等を活用した情報発信を行っている。

経済面では、菊池ファロン獲得につなげる観光プロモーションや体験型観光の推進など、社会面では、かまちづくり・はなまちづくりなどの市民参画型のまちづくりなど、環境面では、小水力発電や木質バイオマス発電等の再生可能エネルギーの活用促進などに取り組まいたい。



# 菊池市役所のハラスメント対策について



**質問** ハラスメント対策において一番重要なのは、相談者の秘密の保持である。ある市議会議員に呼ばれ話を聞くが、要件以外の話が長く、毎回長時間拘束されて自分の仕事が出来ない。さらに報告が遅れた時や意に沿わなかった結果に対して叱責され、悩んでいると複数の職員さんから相談があった。これはパワーハラに該当するのでは

**答弁** パワーハラスメントの定義は、①職場において行われる優越的な関係を背景とした言動、②業務上、必要かつ相当の範囲を超えたもの、③労働者の就業環境が害さ

れるもの。この全ての要素を満たすものとされている。

なお、客観的に見て、業務上、必要かつ相当な範囲での適正な業務指示や指導には、職場におけるパワーハラスメントには該当しない。

ハラスメントの判断は、相談者及び行為者・疑いがある職員、また、その関係者等から事実確認を行い、総合的に判断する必要がある、この場ではいずれの回答もできかねない。

**質問** 職員を守り職場環境改善に努めるのは市長の責務では

**答弁** 協議会と連携しながら、協力体制について検討したい。



**答弁** ハラスメントに限らず、職員のために適切な職場環境を保つということは、市長の責務の一つである。特に、今、提示された内容を含め、外部相談窓口や匿名の職員目安箱等を活用し、状況把握を行いたい。

**質問** 菊池市身体障害者福祉協議会と菊池市の役割について

**質問** 菊池市身体障害者福祉協議会は、会員確保が一番の課題とされている。今後、当会と社協と本市と課題共有のために三者定例会を持つ考えは

**答弁** 協議会と連携しながら、協力体制について検討したい。



### 市道について



**質問** 市町村合併前からのコンクリート舗装は、アスファルト舗装に、やり直す時期にきているのではないかと。

**答弁** 合併から手付かずの所が多いアスファルト舗装への予算をきちんと付けていくべきだと思いが、市長の考えは

**答弁** 市道の拡幅、修繕等は、まず要望いただき、検討を進めるということと、それから、その要望箇所が大変多く、全市的な観点から効果的・効率的に行う必要があるために、現地確認を行った後、各箇所の状況を踏まえて、優先順位を決定している。

また、特にコンクリート舗装、アスファルト舗装は、中山間地に適した強度や特性もあることも踏まえて、決定していきたい。

いずれにしても、利用者の皆様が安心・安全に通行できるように、路線の状況や問題点の把握に努め、順次整備を進めていきたい。

**質問** 堆肥処理の解消に努めるとあるが、堆肥が飽和状態にある中でどのように進めていくのか

### 施政方針について

**質問** 堆肥処理の解消に努めるとあるが、堆肥が飽和状態にある中でどのように進めていくのか

**答弁** 畜産堆肥の処理方法は、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律に基づき、農地に散布しているところである。

議員ご指摘の本市特産品である水田ごぼう生産における堆肥の使用量は、10アール当たり年間約2トンであり、既に水田ごぼう農家とは耕畜連携に取り組んでいる。

また、これまでも米や野菜、飼料作物等を作るための土づくりにおいても、堆肥は活用されており、耕畜連携における化学肥料を低減する取り組みとして、有機栽培を推進している。

しかし、本市は日本有数の畜産地帯であり、市内の圃場で処理できない多量の余剰堆肥の処理は大きな課題となっている。

今後も、畜産堆肥の適正処理を徹底しつつ、市外・県外の耕種農家との耕畜連携による広域的な畜産堆肥の流通対策について、県やJAと協議していきたい。



### 花房坂周辺公園整備事業について



**質問** 地域の皆さんの協力で決まった、花房坂の頂上付近での公園整備事業だが、進捗状況と今後の取り組みを示せ

**答弁** 周囲のご協力もあり、地権者の同意が得られ、全ての地権者と土地売買等の契約を締結し、所有権移転の登記が完了したため、公園の実施設計



花房坂駐車場からの眺望

の予算を計上している。公園整備後の維持管理費は、今後実施する地元説明会の中で、ご意見を伺いながら検討するが、未永く地元根づいた公園として愛着をもってご利用いただく上でも、地元の方のご協力をお願いしたい。

### 中山間地域の振興について

**質問** 中山間地域の振興は、今後、重要度が増してくると思われるが、現段階での課題と対応策は

**答弁** 中山間地域等直接支払事業に取り組みられている農地は、適切な維持管理が行われており、耕作放棄地はありません。

しかし、本事業に取り組まれていない農地は、高齢化等による農業従事者の減少、有害鳥獣の被害等によって、林地化や耕作放棄地が増加するこ

とが懸念されている。よって、中山間地域等直接支払の事業対象農地への加入を促進している。※有害鳥獣、移動販売、消防団員に関する答弁が合により、省略します。

### 小中学校における保護者負担の諸経費の支払い方法について

**質問** 現状と今後の考えは

**答弁** 給食費や教材費等の学校徴収金の集金方法は、現金徴収と口座振替、口座振込の方法がある。

PTAの意向を受け徴収方法を決定するため、振込手数料の負担等もあって、振替や振込に統一するのは難しい状況である。徴収金は、私費会計の取り扱いとなるため、教育委員会で決めることはできないが、会計処理における事故防止、事務処理や保護者負担の軽減等につながるよう、できるだけ現金を扱うことを避ける工夫を行うよう、学校に働きかけたい。

### 子どもの事故予防について



**質問** バスケツトゴールの転落事故が県外で起きたが、学校の運動設備の点検方法を示せ

**答弁** 事故を受けて、各学校が毎月行っている通常の点検とは別に、目視による緊急点検を指示したが、ボルトや接合部の異常について報告は無かった。

現在は、専門業者による詳細な点検を行っているところである。

また、併せて夏休みの時期には、同じく専門業者によるサッカーゴールを含めた屋外の遊具と体育器具の点検も行っていく予定である。

事故の検証は、国から示されている学校の危機管理マニュアル作成の手引や県から示されている学校での事件・事故等発生時の対処マニュアルがあるため、現在、それに基き、本市教育委員会と学校とで対処している。

**質問** 今後事故が発生した場合の検証を教育委員会が主体的に行う予定があるか

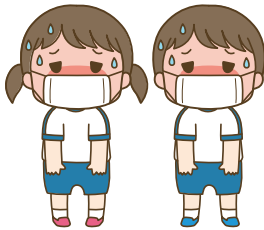
**答弁** 関係機関や専門家、あるいは医者等の検証の事例や、検証結果の情報等も取り入れながら、今後も学校での毎月の安全点検の実施に加えて、教育委員会としても情報を取り入れて適切な指導を行い、事故予防にしっかりと努めたい。

**質問** 小学生の運動時のマスクは、気温が上昇

する季節は熱中症の危険性があるので、マスクを着用しないようにすべきではないか

**答弁** 国から「学校の体育の授業におけるマスク着用の必要性について」昨年5月に通知があり、学校における基本的な感染症対策として、マスク着用を徹底することが適切とする一方、体育の授業で呼吸困難や熱中症のリスクがある場合には着用する必要がないとされている。

これからの季節は、特に熱中症のリスクが高くなるため、運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮するよう、6月の市内校長会議の中でも周知している。



### 菊池市奨学金時代に合わせた改正を



**質問** 一定の所得制限はあるが、高校の授業料が公立・私立共に実質無償化された今、高校生向けの菊池市奨学金は改正すべき。

月々の貸し付けは減らして一万円とし、高額を要する入学のための準備金三十万円を新設する考えはないか

**答弁** 公立・私立の高校の授業料は、国の制度により、一部の世帯を除き、実質無償化となっているが、本市の貸付型の奨学金制度は、経済的理由等により修学困難なものに対して、学業に必要な資金を貸し付けること

を目的にしており、一概に授業料だけを目的に貸し付けているものではない。しかし、入学準備金の制度については、大変有効であると考えている。

ただ、実施にはシステム改修等も必要になってくることから、近隣自治体等の状況や、制度内容の調査・研究を進めながら、導入についての時期を含め、前向きに検討したい。



**質問** 農薬や化学肥料を減らした安心安全な農産物の拡大を図るための菊池基準の取り組みは重要だ。

取り組みの一環として、菊池基準に適合した農産物を給食に取り入れる考えはないか

**答弁** 現在、学校給食で利用している米は、市内の全小中学校で菊池基準を満たしている。野菜などの食材は、多種多様であることから、物資納入基準書において、地元産で、菊池基準等に基づいた産品を極力納品いただくよう依頼している。

学校給食では、1日約4400人分の給食をつくることから、利用する食材も人数分の量を安定的に供給していただく必要があること、給食費は保護者の負担で運営していることから、安心安全な食品であることはもちろんだが、価格面にも配慮しながら購入している。



# 生理の貧困について



ニーズや実態把握に努めたい。

その上で、住民や学校からの要望に合わせて、今後の対応を検討したいと考えている。

質問 コロナ禍で経済的な事情により、必要な生理用品が手に入らない「生理の貧困」が可視化され、世界各国で問題になっている。日本でも自治体や国に対策を迫る声が広がり、「生理用品の無料配布を」の運動が急速に広がっている。菊池市でも、行政の窓口等で生理用品の無料配布を進めていくべきかと思っております。

質問 市内の小中学校においても保健室はもちろん、トイレにも生理用品の無償提供を行っていくべきでは

答弁 各学校でニーズの違いがあると思うので、それぞれの学校に合った形で、備蓄品から提供された生理用品について、どのような対応ができるのか、今後養護教諭部会を中心に検討したい。

答弁 防災目的として備蓄している生理用品の一部を利用して、試験的に配布を行い、



# 七城町振興公社(七城温泉ドーム)の現状について



が全くできなくなっただけで大打撃を受けていることが赤字の主因である。

有害鳥獣被害対策について

質問 令和元年度の営業損益は2400万円の赤字で、利用料収入が3000万円減となり、利用者数の減が営業損益に直結していると考えられる。

この原因として、早朝・深夜の営業時間の短縮や、フリーパス券の廃止が大きく影響していると考えられるが、見解を示せ

答弁 令和元年度は大浴場改修工事に伴う約3か月間の休業、令和2年度はコロナ禍によるものが主な要因であると判断しており、必ずしも値上げや時間短縮、フリーパス券の終了が要因ではないと考えている。

補足すると、飲食のウエイトが大変大きく、飲食

ている具体的な対策案を示せ

答弁 市では、有害鳥獣問題に大変力を入れており、予算では、平成28年度に100万円超、昨年度は最終450万円に拡大している。

それでもなお、本市の有害鳥獣の被害というのは年々増加傾向にあり、様々な捕獲促進策を今後強化していきたいと考えている。

また、捕獲隊だけでなく、農業共済組合、JA等とも連携し、被害の削減に努め、また、柵等の要望も、国、県に強力に要望を行っていききたいと考えている。

質問 七城の台大地に作付けされている、農作物や家畜飼料の被害を多く聞く。すでに住宅地近くまで来ており、効果的な水際対策の必要性が迫っているが、市長が考え



# 各物産館の統合は不可欠



とは無い。

## 参与の設置について

**質問** 本市では、市長に助言できる非常勤の特別職として、平成29年より副市長とは別に週31時間、月45万円の報酬で参与職を県下で本市のみ置いている。なぜ必要なのか。

**回答** 自治体を取り巻く環境は、不透明、複雑・多様な様相を呈しており、行政運営は一層難しくなっていることから、地方自治行政に優れた識見を有する者を参与に置き、市長の直接指揮の下に、市政全般に関する調査、研究及び助言等の職務にあたらせ、市政の円滑かつ効果的な推進を図るため、ぜひ必要である。

**質問** 第三セクター連絡協議会では、まるごと市場の共同運営や、加工場の共同運営等といった共同の動きが、さまざま具体的にしている。

**回答** 統合も一つの可能性として、議論されたことがあったと思うが、それぞれに難しさを抱えており、具体化には一切至っていない。

**質問** また、市から各取締役会等で正式に提案したこ

**質問** 4年間で2150万円の報酬が支払われているが、その実績を示せ



**回答** 特に今につながる企画として、高校の魅力化問題がある。菊池にある3校を活性化することが菊池市の活力につながってくるが、県立や私立といった、本来、市が直接関与する分ではないことを、あえて市の問題として捉え、どういうことができるか。

また、他の事例研究、分析、様々な提案をいただいている。

参与は、県で40年近い経験を持ち、県のネットワークが大変豊かである。

また、特に大きく貢献されたのは、図書館と公民館機能の融合であり、キクロスカレッジという企画に結実しようとしている。

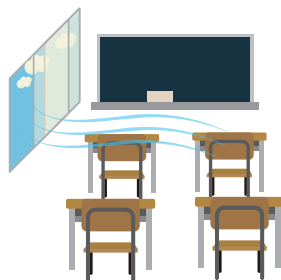
# 教育環境の整備について



ても十分な効果が得られないとの見解であり、空気清浄機を設置したとしても、引き続き換気をする必要があると考えている。

**質問** コロナ禍、及び猛暑における小中学校、公立保育園の室温管理、空気管理がさらに重要である。

**回答** 感染予防、空気の清浄化のため、空気清浄機を各教室に設置する考えはないか



**質問** 新型コロナウイルス感染症対策事業として、一部の学校から空気清浄機の希望があり、設置した。設置場所は、保健室や図書室、または換気を取りにくい相談室や会議室に設置している。

**回答** また、厚生労働省は、空気清浄機は、換気を補完する目的で使用されるものであり、窓を閉めて空気清浄機だけを使用し

**質問** 小中学校でのICT化が進められ、広く活用されているが、保育園でもインターネット化を進め、緊急時対応等にも備えるため、WiFiを設置する考えはないか

**回答** WiFi環境を整えば、保育園内で、他の園との合同会議やオンライン研修等も移動せず

に参加でき、移動時間が省け、保育への支障も軽減され、今後ウェブ会議やオンライン研修等が定着してくることや、利便性を考慮し、WiFiの整備を進めていきたい。

## 危険箇所と防災について

**質問** 本年5月に発生した水路転落死亡事故の現場に防護柵設置の考えはないか。

**回答** また、危険箇所把握のため、幼保小中高、地域、市職員等にアンケート調査し、結果に応じて対策を講じる考えはないか

**質問** 用水路の安全対策は、土地改良区を通じて、各用水組合に安全点検を実施していただくよう依頼しているが、市道通行に危険な場所等は、市においても防護柵等の安全対策を実施していきたい。

**回答** また、危険箇所のいち早い把握は重要なことである。アンケートは、今後、一番効果的な方法であれば、検討していきたい。



## 学童保育キッズハウスぴつとの現状と今後の計画は



**質問** 西部市民センター敷地内の老人集会所を借用して運営されている学童保育キッズハウスぴつとは、施設も老朽化しており、子ども達も不便な思いをしている。新設を含め今後の計画は

**答弁** 現在、菊之池小学校区内で老人集会所に替わる新たな候補地をNPO法人「チャイルドサポートきくち」とともに探している。



老朽化した老人集会所を借用し運営している学童保育キッズハウスぴつと

### 道路整備について

**質問** 市道の整備計画は

- ・竜門ダム下流域の西迫間寺小野線
- ・千畳河原への観光ルート
- ・古川伊倉線
- ・植木インターへの立石野間口線
- ・宅地造成工事による交通量の増加に対し幅員が狭く痛みが激しい北宮二号線

**答弁** 西迫間寺小野線は、昨年度末までに第一寺小野橋に接続するまでの道路改良工事と橋りょう上部の架設工事が完了し、問題点の解消を図っている。

古川伊倉線は、生味川に新設の橋りょう工事に伴う詳細設計を行いながら、大型盛土工等の改良工事を進める予定である。

立石野間口線は、歩道部の段差解消工事を行うもので、本年度も整備に向けて測量業務を行っている。

北宮一号線は、3m程の道路幅員の市道に複数の上下水道工事が実施されているため、現状復旧では

継ぎはぎだらけの市道となることが予想され、上下水道管復旧以外のコンクリート舗装部分は、復旧部分と同時期に併せて施工ができるよう、工事業者と連携を図り、利便性のよい道路となるよう進めていきたい。

また、道路拡幅工事は、地権者との用地買収等の交渉が必要となり、今回の宅地開発と同時期での工事の実施は困難である。

### 菊池市公共施設等総合管理計画の市民への説明責任について

**質問** 令和2年7月の議会月例会で、公共施設等総合管理計画が示され、各支館の地域移管等については、関係住民の不安が先行してしまうことを指摘したが、現在多くの不安・不満の意見が届いている。市民への説明責任は

**答弁** 個別施設計画は、あくまで庁内で検討した内部計画である。個別施設計画の推進は、利用者や市民に対し、施設の利用状況や劣化状況等について丁寧な情報発信を行い、市の方針に対する合意形成に努める必要がある。現在令和2～8年度分の「総括版」を市のホームページに情報公開している。

## 選挙管理委員会委員、及び同補充員の選挙結果について

議会で選挙を行い当選された方は、次のとおりです。

### 選挙管理委員会委員

高田 早苗	赤星	再任
古閑 昭二郎	七城町甲佐町	再任
安武 昭二	旭志伊萩	再任
福島 正次	泗水町南田島	新任

### 選挙管理委員会委員補充員

松岡 義清	下河原	再任
西田 俊一	七城町橋田	再任
徳永 裕治	泗水町住吉	新任
青木 和徳	旭志川辺	新任

## 永年勤続表彰



工藤 圭一郎 議員



大賀 慶一 議長

第97回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に努められた功績に対し、工藤圭一郎議員、大賀慶一議長に市議会議員として10年の表彰状が贈呈されました。

伝達は、令和3年第2回定例会の開会日（6月11日）に議場で行われました。

# 令和2年度の政務活動費を公表します

菊池市議会議員の令和2年度の政務活動費の実績を次のとおり公表します。

政務活動費は、議員の調査研究活動などに要する経費として、議員1人あたり月額2万円（年間の上限は24万円）が交付されています。

交付上限額と支給実績額のいずれか少ない方の額が支給実績額となり、交付上限額を超えて支出した場合は、自己負担となります。

(単位:円)

No.	議員名	交付 上限額 (A)	使 途 別 支 出 額						合計 (B)	支給 実績額 (A・Bで 少ない方 の額)
			会議 研修費	調査 研究費	資料 作成費	資料 購入費	広報費	事務所 費		
1	田中 教之	240,000	15,000			134,115			149,115	149,115
2	福島 英徳	240,000		9,810		500	268,127		278,437	240,000
3	緒方 哲郎	240,000							0	0
4	後藤 英夫	240,000	12,000			42,636			54,636	54,636
5	平 直樹	240,000				13,115	152,778		165,893	165,893
6	東 奈津子	240,000	44,500			19,862	91,876		156,238	156,238
7	坂本 道博	240,000				31,476			31,476	31,476
8	水上 隆光	240,000	15,000			38,660			53,660	53,660
9	猿渡美智子	240,000				34,725	157,300		192,025	192,025
10	松岡 讓	240,000							0	0
11	荒木 崇之	240,000		3,740		2,750	616,647	4,980	628,117	240,000
12	柁原 賢一	240,000	15,000		2,290	11,160			28,450	28,450
13	工藤圭一郎	240,000							0	0
14	城 典臣	240,000					106,840		106,840	106,840
15	大賀 慶一	240,000	15,000			36,446			51,446	51,446
16	水上 彰澄	240,000	15,000			42,636			57,636	57,636
17	二ノ文伸元	240,000				59,476			59,476	59,476
18	泉田栄一郎	240,000			11,323	35,456	78,100		124,879	124,879
19	木下 雄二	240,000			15,745	3,930	225,775		245,450	240,000
20	山瀬 義也	240,000	15,000			42,636			57,636	57,636
合計		4,800,000	146,500	13,550	29,358	549,579	1,697,443	4,980	2,441,410	2,009,406
構成比			6.0%	0.6%	1.2%	22.5%	69.5%	0.2%	100.0%	

※ 交付上限額24万円は、月額2万円×12ヶ月として算定。

※ 交付上限額を超えた支出は自己負担となり、交付上限額以内の場合はその支出額が支給実績額となります。

※ 各個人ごとの収支報告書等は、市のホームページにて、ご覧になれます。





令和3年8月5日、2年ぶりに子ども議会が開催されました。

私は、議長を仰せつかりました菊池北中学校3年の赤星宗明です。とても緊張しましたが、一生懸命、頑張りました。終わってみると、やり切った気持ちでいっぱいとなり、とても充実した思い出に残る一日となりました。

## 一般質問

※ 下記の質問の内容は、紙面の都合上、一部を要約しています。



### 泗水中学校

- ① コロナ禍の災害対策について  
松崎 純大、大和田 未来
- ② 菊池に住みたい！人口を増やすために  
山本 睦光、三由 友里恵

**感想** 他校の意見が聴けて、勉強になった。



### 菊池南中学校

- ③ 中学校における制服の選択制について  
有働 真未、宮崎 莉瑚
- ④ コロナ禍でも菊池市を盛り上げたい  
堤 理斗、宮崎 快

**感想** 議会を体験できて、貴重な経験になった。



### 七城中学校

- ⑤ Zoomを使おう コロナ禍でも国際交流！  
隈部 千代乃、上田 竜嘉
- ⑥ 市民も観光客も納得する「菊池市！」に  
中川 夏帆、平井 瑛太

**感想** 初めてで緊張したけど、練習通りにできた。



### 旭志中学校

- ⑦ 将来世代が「ふるさと」で生き生きと活躍できる菊池市を目指して  
岩根 瑛汰、岡島 香羽
- ⑧ 必要な情報が全市民にいきわたるには  
岩根 莉桜菜、山東 星斗

**感想** 緊張したけど、練習の成果を出せてうれしい。



### 菊池北中学校

- ⑨ 教科書のタブレット化の提案  
宇野木 港太、渡辺 悠斗
- ⑩ 買い物代行サービスの提案  
田中 希空、山口 波音

**感想** 素晴らしい経験をすることができた。

## 議会だよりに関する『高校生との意見交換会』を行いました。

7月9日、議会広報特別委員会では、昨年末に行いました議会だよりに関するアンケートで、回答が無かった10代など、若年層の皆さんのご意見をいただきたく、菊池高校の3年生との意見交換会を行いました。菊池高校の3年生の皆さん、ありがとうございました。

グループ討議では、「文字数が多くぎっしり詰まっているので、文字を減らし、写真やイラストを多用した方がよい」「小中学生にでも解るようにもっと簡単にやさしい内容で記述できないか」といった意見や、「各議員さんが取り組んでいることなど、議員さんのことを紹介してほしい」「町のお店とコラボする等、市民が興味をひくような記事を書いてはどうか」「SNSを使って、発信してくれれば、若い人たちも関心を持つのではないか」といった意見がありました。



議員からの質問に答える高校生



4～5人ずつに分かれてのグループ討議では活発に意見が出ました。



それぞれのグループで出た意見を発表していただき、全体としてのまとめの発表もしていただきました。



### 議長交際費を公表します

令和3年5～7月分は、新型コロナウイルス感染症の影響により、会議・イベント等が中止となっているため支出していません。

## 編集後記

議会だよりを読んでいただきありがとうございます。

より良い「議会だより」にしていくために、今回、高校生の意見をうかがいました。思ってもいなかった意見があり、私たちも新たな気づきがあり、とても参考になりました。今後もいろいろな世代の方に、ご意見をうかがいしたいと思います。

議員として一人一人が真剣に市政の事を考え、取り組む姿をお伝えできる議会だよりを目指します。

コロナ禍で不便な生活が続きますが、他者への思いやり、助け合いを心がけ、今を乗り切っていきましょう。

泉田栄一郎

### 令和3年 第3回菊池市議会定例会日程の予定

月日	区分	日程
8月25日	本会議	開会・開議・会期の決定 議案上程・提案理由説明
(8月26日～8月30日 休会)		
8月31日	本会議 委員会	質疑・委員会付託 予算決算常任委員会
9月 1日 3日	本会議	一般質問
(9月4日～9月5日 休会)		
9月 6日	本会議	一般質問
9月 7日 10日	委員会	常任委員会(予算決算分科会) ・総務文教・福祉厚生・経済建設
(9月11日～9月16日 休会)		
9月17日	委員会	予算決算常任委員会
(9月18日～9月23日 休会)		
9月24日	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決 閉会

※ 会期中に日程が変更になる場合があります。

### ■ 議会広報特別委員会 ■

委員長 / 東 奈津子  
委員 / 福島 英徳

副委員長 / 田中 教之  
猿渡美智子 工藤圭一郎 泉田栄一郎